

# 事業評価シート（平成24年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	障がい者就労促進事業		
事業担当	福祉部 障がい福祉課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心して生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等	神奈川県地域就労援助センター事業実施要綱		
対象・受益者	障がい者	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO ○その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
障がい者に就労の機会が広がり、職場に定着しています。		障がい者の就労や職場定着を支援するため、ひらつか就労援助センターに助成します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	ひらつか就労援助センター就労に関する相談窓口設置日数			単位	日
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	360	360	360	360	
	実績	360	360	360		
活動指標②	指標名	ひらつか就労援助センター登録者数等			単位	人
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	350	360	360	700	
	実績	482	861	853		
成果指標①	指標名	相談件数			単位	件
	説明・算定式	電話相談・来所等による障がい者の利用実績				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	3200	3200	3200	3200	
	実績	3009	3171	3530		
成果指標②	指標名	一般就労者数			単位	人
	説明・算定式	ひらつか就労援助センターの支援を受けながら就労している人数				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	190	190	190	200	
	実績	178	200	236		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成24年度の主な取組と成果						
障がい者の就労や職場への定着を支援するため、就労援助センターに助成をしました。ひらつか就労援助センターの新規相談者は51名で、内28名が一般就労しました。また、障がい者福祉的就労協力事業所奨励金を3事業所に交付し、障がい者の就労機会を広げました。						
平成24年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	障がい者の就労の拡大や職場適応能力の向上を図るため、就労に関する相談、訓練、職場開拓等を行うひらつか就労援助センターへの支援は必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	ひらつか就労援助センターは、障がいに関する専門知識や職場開拓に関するノウハウを有し、障がい者の就労支援策として非常に有効です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	事業目的が障害者総合支援法の理念である就労支援であり、十分に妥当性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	国制度の障害者就業・生活支援センター事業を併設することにより、従来よりも補助金の効率化が図られています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		ひらつか就労援助センターの活用と機能強化を図るとともに、障がい者雇用に対する企業側の理解と雇用の創出を促進する必要があります。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容		ひらつか就労援助センター運営支援等	ひらつか就労援助センター運営支援等	ひらつか就労援助センター運営支援等	ひらつか就労援助センター運営支援等
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	5,730	5,580	4,581	4,581
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	1,839	1,462	1,285	1,238
	一般財源	3,891	4,118	3,296	3,343
事業費 (A)		11,460	11,160	9,162	9,162
執行率 (%)		88.43	87.74	88.19	
内訳	職員 (人)	0.95	0.95	0.95	0.95
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		7,847	7,699	7,615	7,551
フルコスト (A+B)		19,307	18,859	16,777	16,713

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針	ひらつか就労援助センターの利用促進を図るとともに、特例子会社等、障がい者の就労に対する熱意と理解に加え、福祉的な配慮がある就労の場を提供する事業所の拡大を図ります。
課長コメント	障がい者個々の特性を把握し、就労先からも信頼されているひらつか就労援助センターと連携して、障がい者の就労を支援します。